



チャレンジ！一歩前へ

郡山市立橋小学校
学校だより No.73
令和7年 3月28日
文責：校長 酒井 健

◇春・・・お別れの時・・・ありがとうございました

3月21日は、卒業証書授与式が行われました。体育館が、凛とした空気に包まれ、在校生、卒業生ともに、しっかりとした態度で式に臨むことができました。真剣な眼差し、背中をぴんと伸ばした姿勢、大きな声での呼びかけ、感動の式歌、途中で涙する子どもたちの姿に、胸が熱くなりました。橋小学校の子どもたちは本当に立派です。

在校生、卒業生・・・全ての子どもたちが、「夢」と「希望」と「期待」を胸に、新年度をスタートできることを心から願っております。



さて、令和6年度末教職員人事異動により、本校では7名の先生方が橋小学校からご退職・ご転出となり、本日、子どもたちとお別れの式「離任式」が行われました。すでに、26日の新聞にも掲載され、保護者の皆様方もご存知のことと思いますが、ここであらためて、ご退職・ご転出される職員をご紹介します。

【ご退職】

- 教諭 吉井 美香
- 支援員 野内 あい
- 支援員 米澤みゆき

【ご転出】

- 校長 酒井 健 郡山市立安積第三小学校へ〔特例任用校長〕
- 教諭 嶋原 由恵 あだち特別支援学校〔新設校〕へ
- 講師 長谷川 匡 郡山市立大島小学校へ
- 講師 本多 浩 郡山市立行徳小学校へ



子どもたちのために、橋小学校のために、ご尽力いただいた皆さんです。本日の離任式では、5年生の児童が代表として、「お別れの言葉」を心を込めて伝えることができました。子どもたちも、先生方も、これまでのたくさんの思い出が心に蘇り、涙があふれる式となりました。

校長のひとりごと

「校長のひとりごと」も、最後の「ひとりごと」となってしまいました。

歲月は 夢の間に過ぎ

今もなお 心に残る 人の温もり

この季節になると、「いつも頭に浮かぶ言葉」です。昨年度も、最後の学校だよりでお伝えしました。その時、その時は、当たり前のように過ごしていますが、時が過ぎると、その人の優しさが心にふんわりと残っているものなんですね。あっという間の二年間でした。充実した毎日を過ごせたのは、皆様のおかげであります。本当にお世話になりました。ありがとうございました。

